

# 第2回まちなかストリートデザインラボ 開催報告書

---

八戸市まちづくり文化スポーツ部 まちづくり推進課

令和4年7月21日

## Agenda

---



1. 開 催 概 要
2. 講 演 路 概 要
3. 街 路 散 策
4. 散 策 × 七 去 と
5. 講 師 総 評

# 1. 開催概要

## 目的

本ラボは、国道340号三日町-十三日町区間の街路を、居心地が良く歩きたくなるストリートへ再編するための街路づくりの勉強会である。

参加者それぞれの視点から、「こういうストリートにしたい!」という意見を出し合い、今年度策定予定の「八戸市中心街ストリートデザインビジョン」に反映するため、新しい「まちづくり」を「みちづくり」からはじめるものである。

- |    |          |   |                                    |             |
|----|----------|---|------------------------------------|-------------|
| 1. | 日        | 時 | 令和4年6月26日(日)                       | 15:00~17:00 |
| 2. | 場        | 所 | 八戸まちなか広場マチニワ                       |             |
| 3. | 講        | 師 | 有限会社ハートビートプラン<br>代表取締役 泉 英明 氏      |             |
| 4. | ファシリテーター |   | 広場ニスト 山下 裕子 氏                      |             |
| 5. | 参加者      |   | 40名                                |             |
| 6. | 講演題目     |   | 「ストリートデザイン」<br>～とおりをひと中心に再編するプロセス～ |             |

## Agenda

---

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. 街 路 散 策
4. 散 策 × 毛 末 と ぬ
5. 講 師 総 評

## 2. 講演概要

講師  
泉 英明 氏

有限会社ハートビートプラン  
代表取締役

都市プランナー  
技術士（建設部門、都市及び地方計画）

大阪なんば、西梅田、豊田、岡崎、姫路のまちなか再生や公共空間のプレイスメイキング、着地型観光事業「OSAKA旅めがね」、水辺空間のリノベーション「北浜テラス」や「水都大阪」事業推進、「長門湯本温泉」の温泉地再生などに関わる。まちづくりの「まち医者」としての関わりを目指す。

著書に『都市を変える水辺アクション』（共編著、学芸出版社）、『民間主導・行政支援の公民連携の教科書』（共著、日経BP社）



## 2. 講演概要

### ストリートデザイン

-とおりをひと中心に再編するプロセス-

#### 講演内容

①

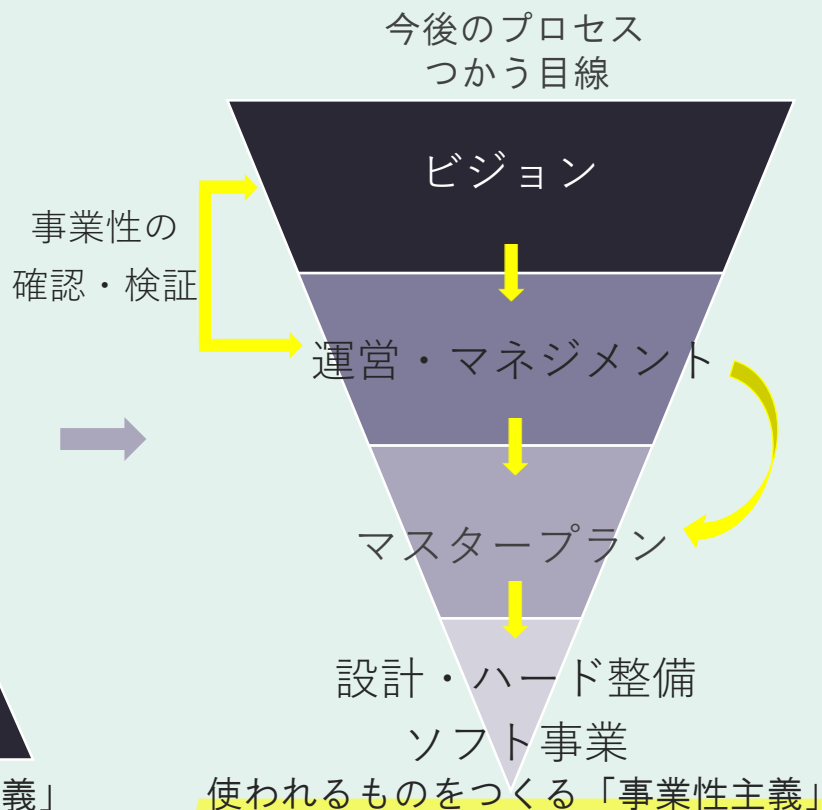
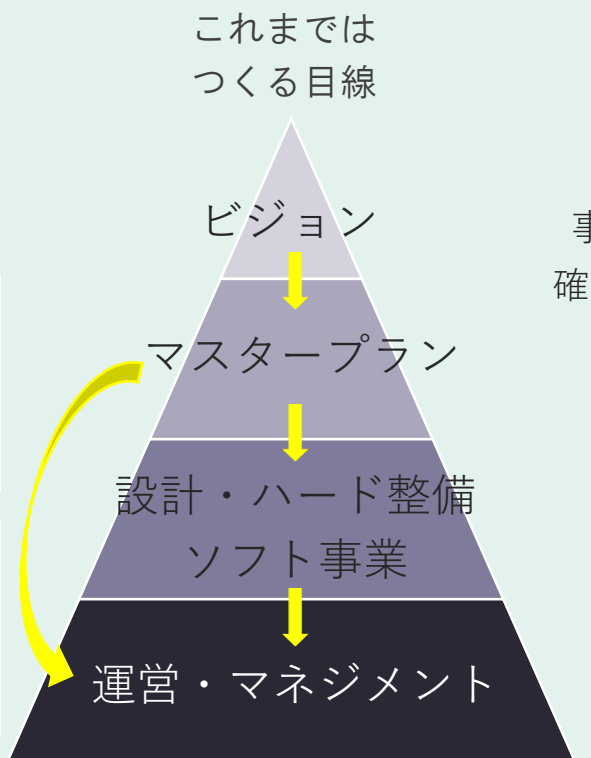
「車から人へ」の世界的な潮流により、世界各国では、社会実験で周辺店舗への売上の影響、犯罪の発生、歩行者通行量、周辺道路の交通への影響などを調査し、その結果、歩行者専用道路に生まれ変わっているところもあり、社会的経済的に大きな効果を生んでいる。

今ある空間をどう使うかで、まちは生まれ変わる！

いくらハード整備  
しても人はこない！

自分たちでやりたい！  
という民間の力が必要

行政だけでやるのは  
ダメ！





## 2. 講演概要

ストリートデザイン

-とおりをひと中心に再編するプロセス-

講演内容

②

都市の魅力



「風景」

物理的空間  
つくる

+

人間の活動  
つかう

### 都市再生特別措置法&道路法改正 (R2年度~)

この改正により、ウォーカブル推進区域と歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）の指定により、通行以外の目的で街路を柔軟に利活用できるようになり以下の実施が可能になった。

- ・ 民間によるオープンスペースの提供（税制特例等）
- ・ 滞留・賑わい空間の整備（新たな構造基準）
- ・ 占用制度の緩和（20年の占用等）
- ・ 都市再生推進法人による占用・使用手続きの一括対応

歩行者利便増進道路（ほこみち）



特例区域のイメージ図（国土交通省HPより）

# 2. 講演概要

## ストリートデザイン

-とおりをひと中心に再編するプロセス-

### 講演内容

③

### ビジョン作りやストリート再編・活用の考え方

- ①WHY（意図）が大切
- ②オープンスペース再編・活用は手段
- ③将来の運営主体が大事！
- ④最初から完璧にしない

やりながら  
仕組み構築

同じ目標像  
世界視点  
固定しすぎない

掲載すること！

ビジョン

WHY  
意図

WHAT

要素

WHERE

掲載すること！

マスター  
プラン

WHY  
事業主体

WHEN  
スケジュール

HOW  
方法

#### ①エリアならではの価値

(関わりたい人、投資したい人を惹きつけるシーン)

資源や価値  
⇒ビジュアル化

「つくる」  
空間イメージ

「つかう」  
使い手と  
アクティビティシーン

「育む」  
運営イメージ

②なぜ何を  
どこでやるか

③ビジョン  
の立案者

④プラット  
フォーム

- ・実施主体のレイヤーの蓄積で構成され、常に更新するもの。
- ・エリアに関係する官民の構成員が同じ方向を向ける具体像、意思決定の枠組
- ・クオリティコントロールの重要性
- ・外貨獲得と地域内経済循環
- ・投資対効果のバランス



## 2. 講演概要

### ストリートデザイン

-とおりをひと中心に再編するプロセス-

#### 講演内容

④

これからは

この2つをどう融合させるか

個々の  
妄想エンジン

全体最適

そのためには

大きな理念や取捨選択が必要

プランニング  
の民主化

OSを  
変える！

#### 滞在時間が伸びることによる経済効果測定

小売業売上との  
相関関係

買い物意欲と  
滞在時間の関係

車道の広場化  
による経済効果



街路活用イメージ (引用元: <https://www1.nyc.gov/html/pedestrians/streetseats.shtml>)

八戸はすでに  
ウォーカブル

経験値高い！

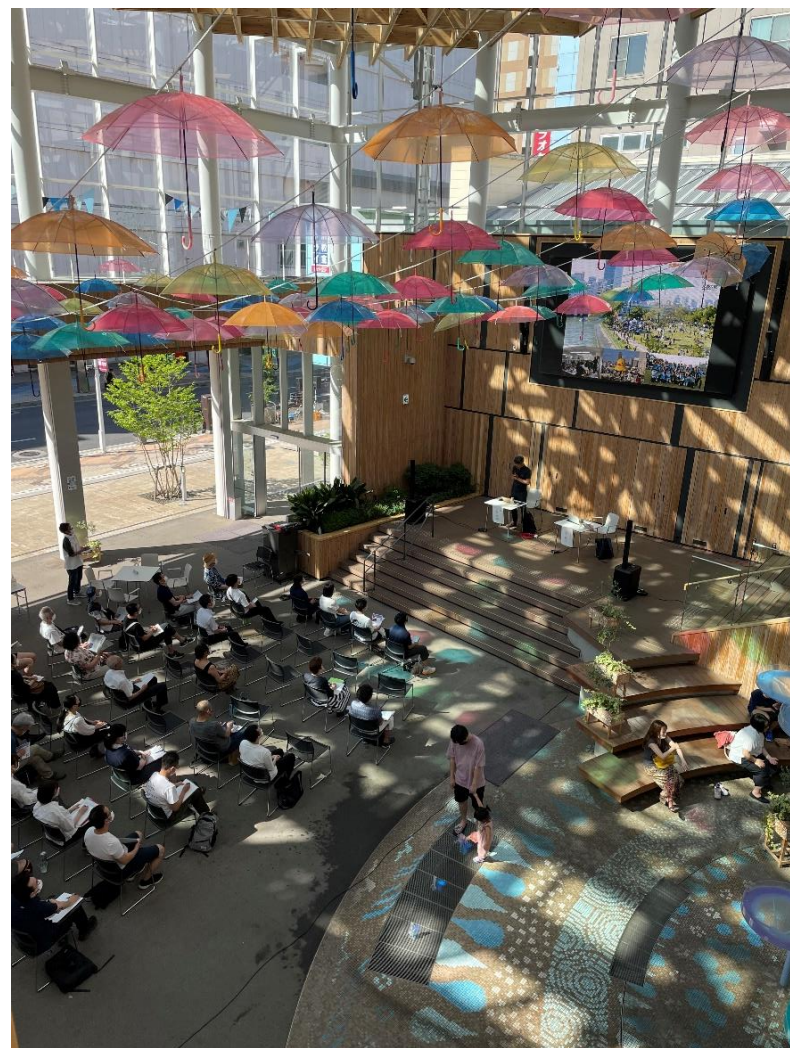
あとはコレ

魅力的な目的地を  
つなぐ・つくる

偶然の出会い  
都市の魅力向上



左：泉 英明氏      右：山下 裕子氏



## Agenda

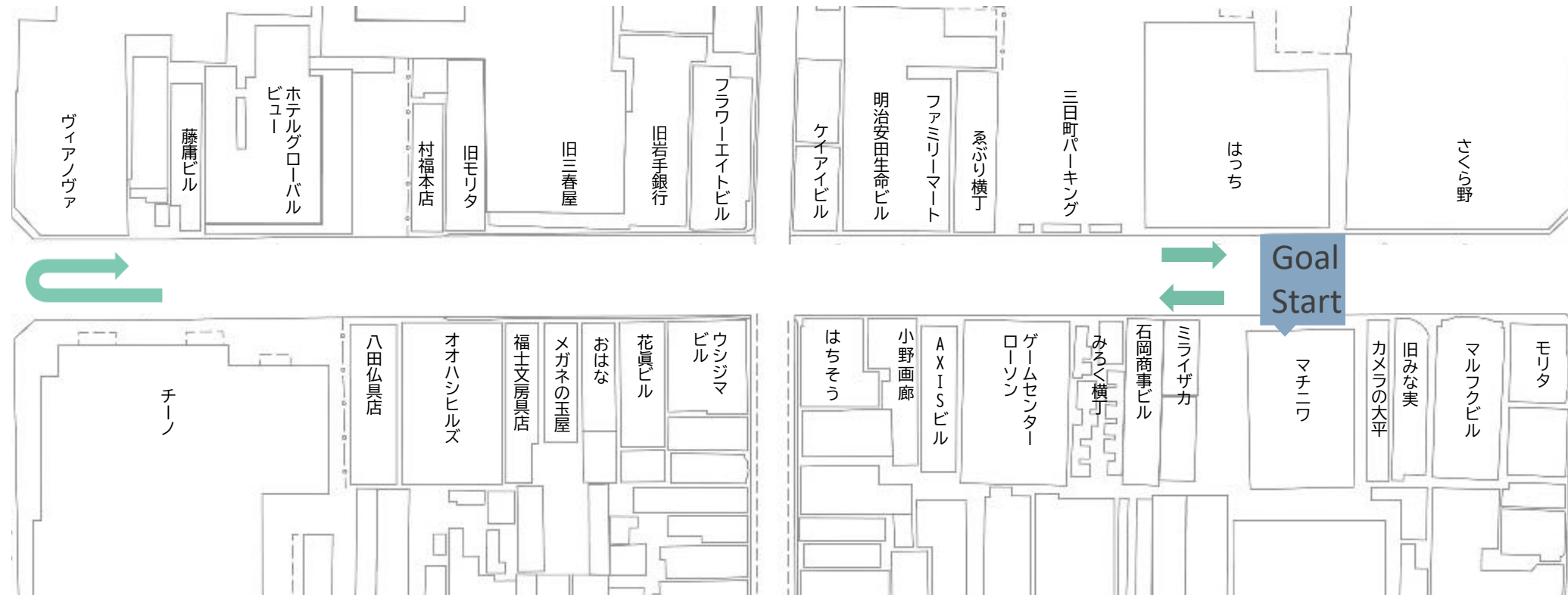
---

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. 街 路 散 策
4. 散 策 × 毛 末 と ぬ
5. 講 師 総 評

# 3. 街路散策概要

## 散策内容

下図の国道340号三日町-十三日町区間の街路をマチニワを発着地点として、気付いたことやこれからどんなことができるか、どのように活用できるかなどを歩きながらメモしていただいた。



## Agenda

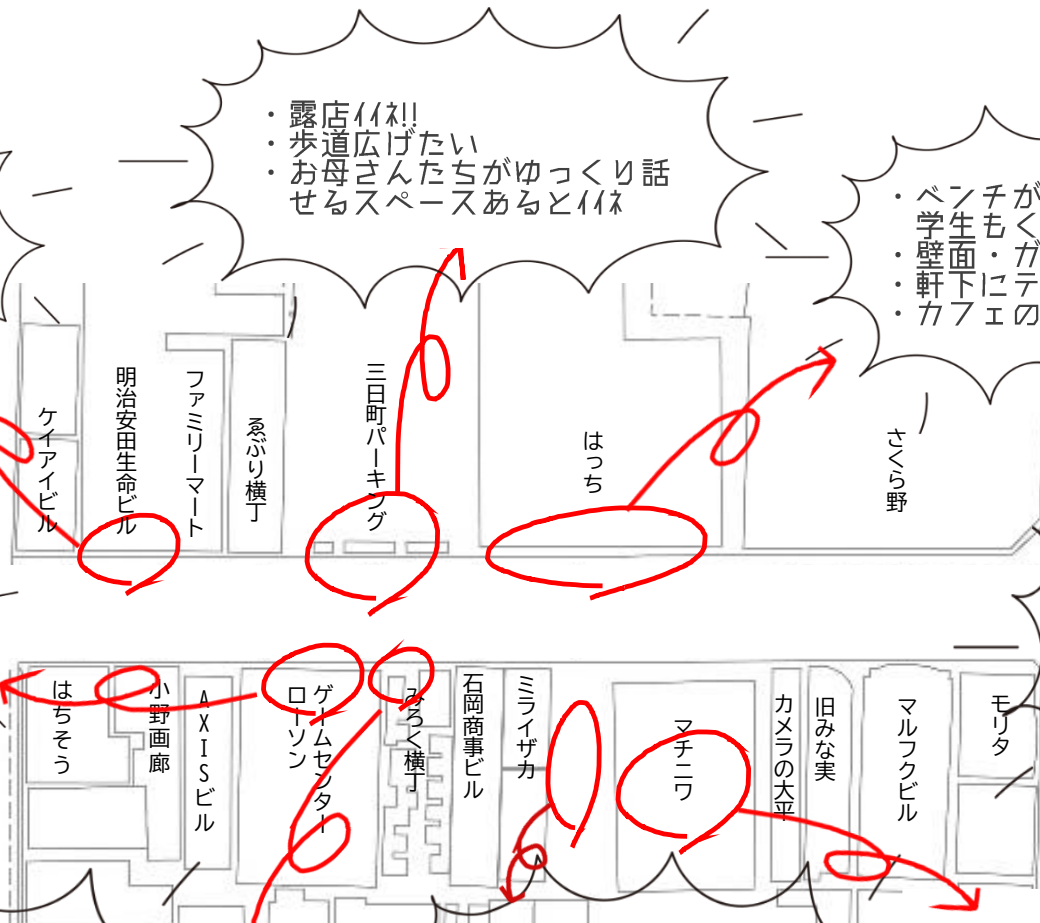
---

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. 街 路 散 策
4. 散 策 × 七 未 と ぬ
5. 講 師 総 評



# 4. 散策メモまとめ

三日町側



- ・露店いれたい
- ・歩道広げたい
- ・お母さんたちがゆっくり話せるスペースあるといい

- ・ベンチがあると勉強しに学生も来る
- ・壁面・ガラス面に映像！
- ・軒下にテーブル、いすを
- ・カフェのテラス席も

スリットシャッターを活用したら面白いかも

- ・軒下に駐輪場があれば立ち寄りやすい
- ・チャリテラス？！

- ・街路樹が寂しい
- ・まちなか美術館
- ・周知も兼ねて抜け道を使ったイベント
- ・もっとうまく！先！の街路樹は毎週
- ・使用も覆ミホ
- ・街路樹は毎週

- ・ひさしと軒下にベンチ・イスがあったら人が休める
- ・沿道に出した飲食スペースで集客できそう
- ・横丁のレトロな雰囲気と店舗との色彩が合わない

- ・水遊び、ロープ登り
- ・土日飲食スペース
- ・屋外マイクロビジネスの展開
- ・沿道型/広場型
- ・もったいない！
- ・市の管理でイベントを
- ・通年できるようにしてほしい

- ・ナイトシアターなどのイベントも楽しそう
- ・マチニワとはこっちの軒先をつなげたい



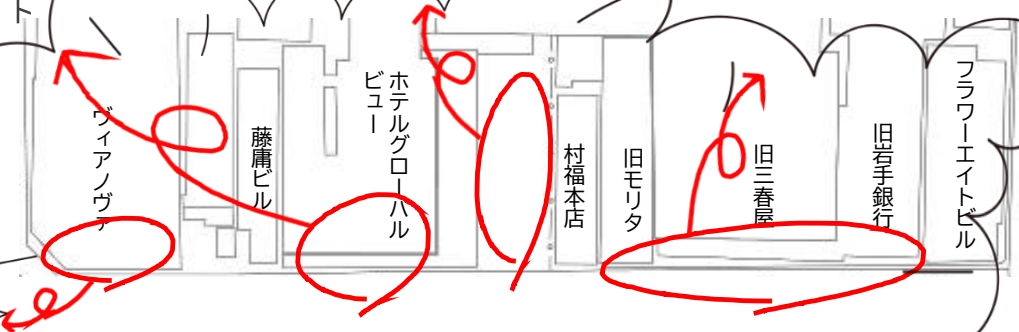
# 4. 散策メモまとめ

十三日町側

- ・空間で路上ライブ！
- ・2階泊ビュースペースをもっと
- ・ライブスペースをもっと
- ・温泉入って
- ・絵画展示
- ・鏡を置く
- ・ポット
- ・壁面を根付けたアート
- ・壁面アート

- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート
- ・壁面アート

- ・風除室をの店とて使えそ！
- ・村福さおの店とて使えそ！
- ・フ店舗前さんペーアッブが
- ・テラスンンショッ



- ・街路樹が高くてキレイ
- ・夜の歩道が暗い
- ・地下駐輪場の整備
- ・良い自転車停め場所がない
- ・おしゃべりな自転車の通る街
- ・スレンレスの囲い
- ・吸い殻
- ・タイルが剥がれて歩きづらい
- ・十三日町にテラスを！

- ・1階のコンビニが
- ・おしゃべりな外装に
- ・手前が大きい
- ・手前が大きい
- ・手前が大きい



- ・治道全体に彫刻
- ・街を説明するボード
- ・インの積極的なイベント
- ・市の機運を高める制度設計

- ・カフェスペースに良さそう
- ・ドライブインシアター
- ・えんぶり像付近を映えスポット
- ・再開発の動きもあるので軒先
- ・チャレンジショップやりやすいのでは
- ・植栽がさみしい
- ・映画館大事！

- ・懐かしい雰囲気がい！
- ・定期的に文具のウチク
- ・聞ける会とかあったら

- ・沿道の電気系統と街路樹の設置
- ・間に植栽プランターを
- ・花の管理でコミュニ
- ・ティを深める

# みんなのやりたいこと とてあえず詰め込んだイメージ図 (三日町Ver.)

毎週ホコテン

マチニワ  
ナイトシアター

ビートルズの横断歩道

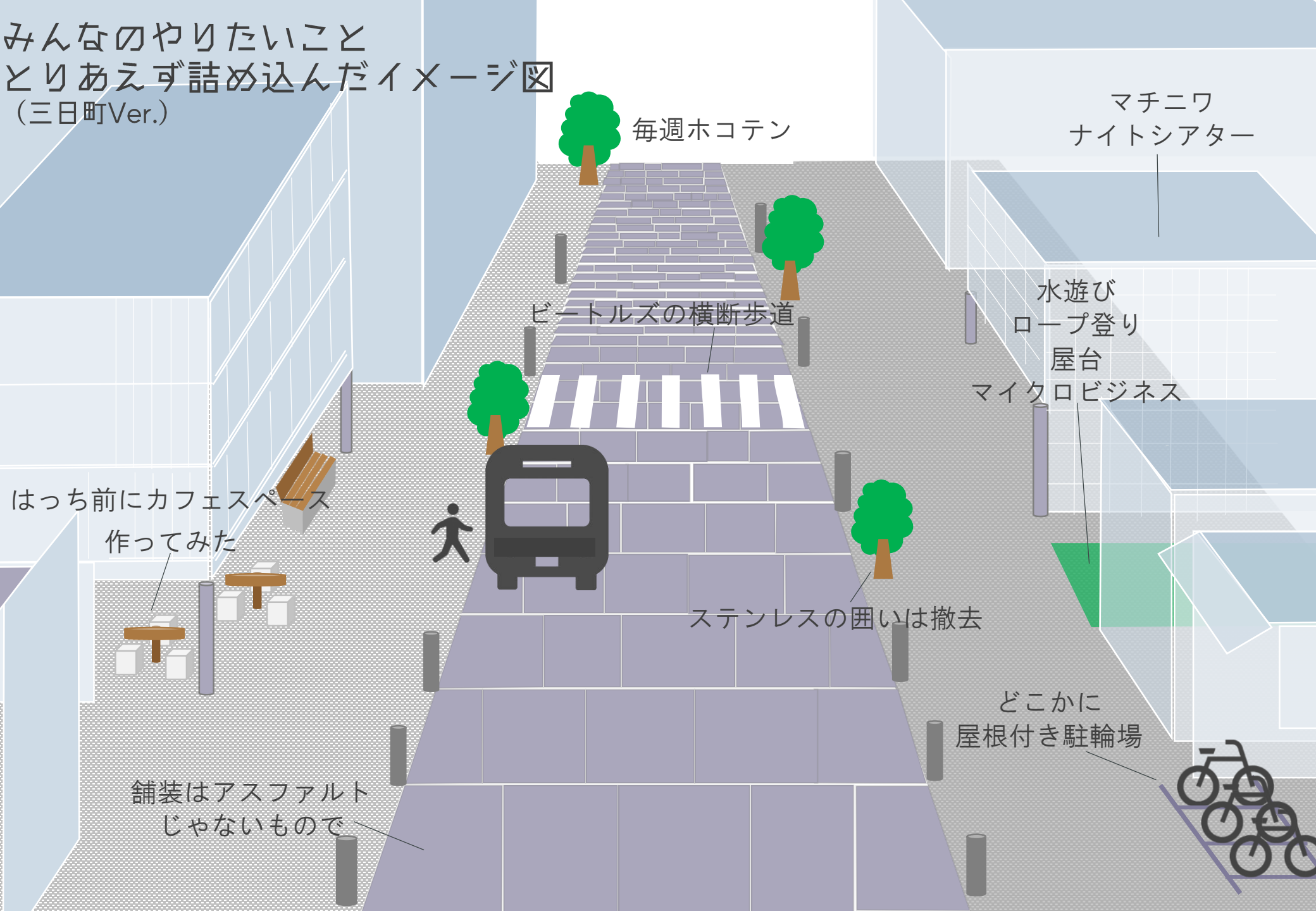
水遊び  
ロープ登り  
屋台  
マイクロビジネス

はっち前にカフェスペース  
作ってみた

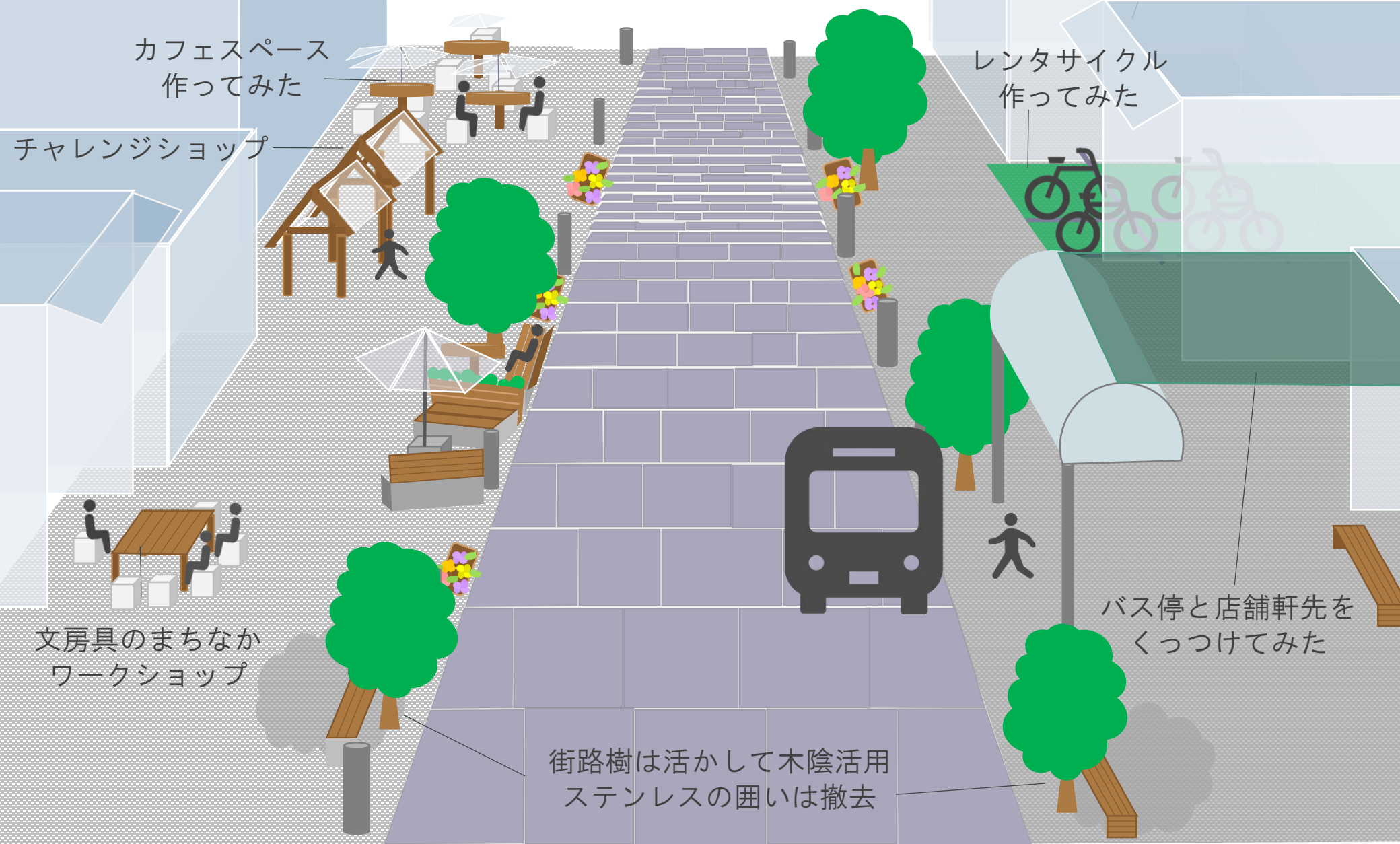
ステンレスの囲いは撤去

どこかに  
屋根付き駐輪場

舗装はアスファルト  
じゃないもので



# みんなのやりたいこと とりあえず詰め込んだイメージ図 (十三日町Ver.)



カフェスペース  
作ってみた

チャレンジショップ

レンタサイクル  
作ってみた

壁面アート

文房具のまちなか  
ワークショップ

バス停と店舗軒先を  
くっつけてみた

街路樹は活かして木陰活用  
ステンレスの囲いは撤去

## Agenda

---

1. 開 催 概 要
2. 講 演 概 要
3. 街 路 散 策
4. 散 策 × 毛 末 と ぬ
5. 講 師 総 評

## 6. 講師総評



講師  
泉 英明 氏

八戸は、以前からまちなかの一方通行化を官民連携で実現している、城下町の町割りが残っていてヒューマンスケール、人が出合い表現できる広場や界隈をきちんとつくっている、などすでにウォーカブルなまち（歩きたくなるまち）だと思います。

これからは、目的地となるスポットや関わる人達が増えると、より魅力的になると思うので期待しています！



ファシリテーター  
山下 裕子 氏

久しぶりに開催されたホコテンの熱気の最中泉さんから、世界の、国内の、様々な実例をマチニワの大型ビジョンで、皆さんと体験。アフターのまち歩きにも、30人以上の方にご参加いただき、いつも通過している通りに発見や気づきやアイデアが、たくさん湧きワクワク！使いたくなる！状態の「バ」がすでに、たくさん在りました。今後は実際に使いたくなるように、日陰やテーブル椅子等ひとの居場所づくりを、始めましょう！！





ご参加いただいた皆様  
ありがとうございました

第3回開催

8月27日(土)

15:00-17:00

八戸ポータルミュージアム  
はっち シアター1

【お申し込み・お問合せ先】

八戸市まちづくり文化スポーツ部 まちづくり推進課

T E L:0178-43-9426

E mail: machi@city.hachinohe.aomori.jp

F A X:0178-41-2302